

党根室市委員会と根室市議会議員団

2020年度の予算要望書を市長に提出

日本共産党根室市委員会橋本竜一委員長と同党根室市議会議員団鈴木一彦団長は、1月22日、2020年度の根室市予算編成等に関する要望書を石垣雅敏根室市長に提出しました。



要望書では、「市民の暮らしかや命、健康、安全をまもるといふ自治体本来の使命を、市長を先頭に職員のみなさんが果たされることを望みます」として、市政に係る様々な分野の個別事項を要望しました。要望内容は、1 領土問題について 2 産業問題について 3 中小企業支援、生活関連公共事業、地域の雇用問題等について 4 行財政運営について 5 市民の命と健康・福祉について 6 教育について 7 防災・減災対策について 8 平和、自然保護、エネルギーについて 以上の8つの大項目からなります。

1 領土問題について
領土問題では、市長に
対し、元島民のみなさん
の思いに寄り添い、「返還
運動原点の地」の市長と
しての主張を明確にし、
力強い返還運動を進める
ことを求めています。ま
た、領土交渉については、
ロシア側が「戦争に勝利
した結果」と主張してい
ることに對して、当時の
ソ連が「領土不拡大」と
いう戦後処理の大原則を
踏みじつた不正を正
すという原則的な立場
で、国際正義と道理に沿
った交渉を進めるよう国
に要請することを要望し
ました。

2 産業問題について
年末年始にかけて、ロ
シアによる「だ捕」が相
次いだことから、安全操
業については真の意味で
の「安全な操業」ができ
るようにすること、地先
沖合漁業では、妥結内容
の地元周知を徹底するこ
とを求めました。また、
主要魚種の不漁に對し、
沿岸資源、海洋環境の変
化に對応できる漁業振興
策を要望しました。

3 5市民の命と健康・福祉について
2020年が第8期介
護保険事業計画・高齢者
福祉計画の策定作業が進
められる年であることが
ら、国へ国庫負担割合増
を求めること、介護保険
料は値上げしないこと、
不足する施設サービス基
盤の整備・介護人材確保
対策を求めました。

4 行財政運営について
今回初めて、「ジェンダ
ー平等」に係る項目を要
望しました。市組織の中
で、ジェンダー平等を担
当する部署の明確化、女
性職員の採用と管理職へ
の昇格、地域や家庭等で
ジェンダー平等社会が推
進される施策の検討など
です。

5 市民の命と健康・福祉について
6 教育について
教育予算の増額で、老
朽化した学校施設の改善
など、次代を担う子ども
たちの教育条件の整備を
強く求めました。

7 防災・減災対策について
8 平和、自然保護、エネ
ルギーについて
風力発電、太陽光発電
等の設置に係る市独自の
条例制定を求めました。

要望書の全文は、市議団のホームページに掲載していますのでご覧ください。アドレスは下記の通り
<http://w01.tp1.jp/~a123303761/>